

日本作物学会東北支部 第60回総会、講演会および現地研修会プログラム

会場：福島県農業総合センター
福島県郡山市日和田町高倉字下中道 116 番地
会期：平成 29 年 8 月 23 日（水）～24 日（木）

1 総会及び講演会

平成 29 年 8 月 23 日（水）

一般講演	11:00～14:45	第1会場 交流棟 1階多目的ホール 第2会場 交流棟 1階大会議室
記念講演	15:00～16:00	交流棟 1階多目的ホール (仮題)農業における熟練技能の内容と特徴 秋田県立大学生物資源科学部アグリビジネス学科 准教授 藤井吉隆氏
総会	16:00～17:00	交流棟 1階大会議室

2 評議員会

平成 29 年 8 月 23 日（水）9:00～10:45 会場：管理研究棟 3階ゼミ室

3 情報交換会

平成 29 年 8 月 23 日（水）18:30～20:30

会場：ホテルプリシード郡山（郡山市中町 1 2 番 2 号 TEL：024-925-3415）
郡山駅より徒歩 5 分 参加費 5,000 円

4 現地研修会

平成 29 年 8 月 24 日（木）

8:15	郡山駅西口集合
8:30	郡山駅西口出発
10:00	飯舘村道の駅（営農再開状況）
11:30	南相馬市南相グリーンファーム（水稻の大区画ほ場）
12:30	昼食 相馬市松川浦
13:30	松川浦（津波被害）
15:30	福島駅解散

参加費 2,000 円（バス代 1,000 円、昼食代 1,000 円）

5 運営委員会からのお願い

○講演資料は、講演番号を付し、**A4版で80部を8月10日（木）**までに運営委員会事務局あてにお送り下さい。

○講演にはパソコンによるプロジェクターが利用できます。スライド及び OHP は使用できません。パソコン利用の方は、CDに発表用ファイルを Windows 版 PowerPoint で保存し、郵送により 8 月 10 日（木）までに運営委員会事務局あてにお送り下さい。

これ以外のソフトを利用する場合は、各自でパソコンを持ち込み、プロジェクターに接続願います。

○情報交換会及び現地研修会へ参加希望の方で、まだ申し込まれていない方は、8 月 10 日（水）までに運営委員会事務局へお知らせ下さい。

6 会場案内

評議員会、講演会、総会会場

福島県農業総合センター

(福島県郡山市日和田町高倉字下中道116番地)

(交通)

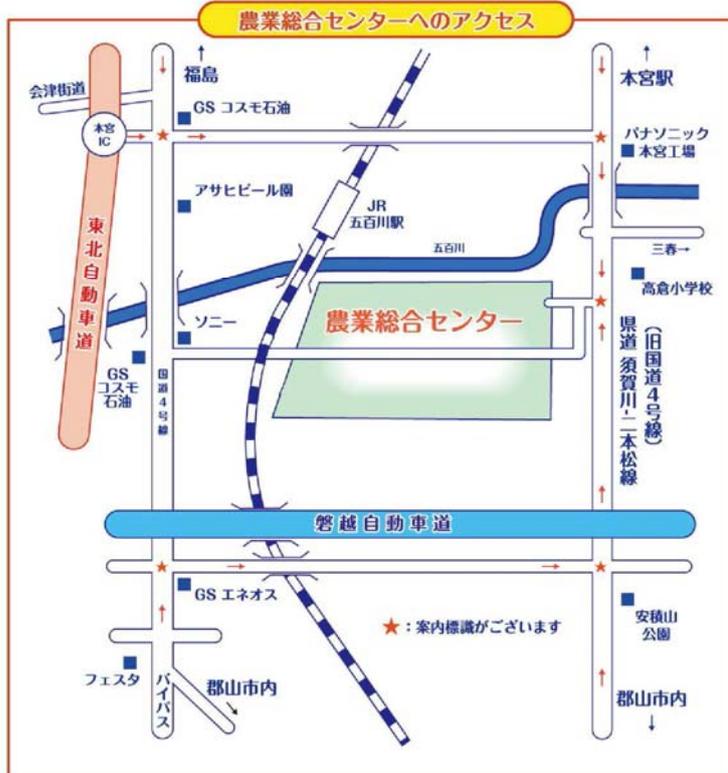
○福島駅から → J R 東北本線上り「五百川駅」下車 徒歩30分
タクシー5分
→ J R 東北本線上り「本宮駅」下車 タクシー10分

○郡山駅から → タクシーで約20分
→ J R 東北本線下り「五百川駅」下車 徒歩30分
タクシー5分
→ J R 東北本線上り「日和田駅」下車 タクシー10分

※「五百川駅」は無人駅でタクシーも常駐していない場合がございます。
※車でお越しの場合は、本宮 IC で降り約7分で会場に着きます。

※タクシー 増子タクシー 0120-551-616

中央タクシー 0120-553-303



J R 東北本線時刻表

福島駅発	五百川駅着
7:35	→ 8:11
8:12	→ 8:49
8:40	→ 9:18
9:37	→ 10:15

郡山駅発	五百川駅着
7:35	→ 7:45
8:39	→ 8:48
9:25	→ 9:34
10:08	→ 10:17

五百川駅発	郡山駅着
17:05	→ 17:17
17:28	→ 17:39
18:03	→ 18:23

第60回講演会 運営委員会事務局

住所：〒963-0531 福島県郡山市日和田町高倉字下中道116

担当：福島県農業総合センター作物園芸部 稲作科 吉田直史

TEL：024-958-1722、FAX：024-958-1728

E-mail：yoshida_naofumi_01@pref.fukushima.lg.jp

日本作物学会東北支部会第60回講演会プログラム

(講演時間12分 質疑応答3分)

開始時刻	第1会場(多目的ホール)		第2会場(大会議室)		開始時刻
	講演番号	演題・発表者・所属	講演番号	演題・発表者・所属	
11:00	1	福島県における水稲新品種「里山のつぶ」の品種特性 ○佐藤弘一 ¹⁾ ・佐々木園子 ²⁾ ・渡邊洋一 ³⁾ ・朽木靖之 ⁴⁾ ・齋藤隆 ⁴⁾ ・小林伸英 ⁵⁾ ・佐藤誠 ⁶⁾ (¹⁾ 福島県農業総合センター会津地域研究所・ ²⁾ 福島県会津農林事務所・ ³⁾ 福島県県南農林事務所・ ⁴⁾ 福島県中農林事務所・ ⁵⁾ 元福島県農林水産部・ ⁶⁾ 福島県農業総合センター)	11	東北地方における作土深12cmの普通水田でのレンコン栽培について ○齋藤満保、中村聡 (宮城大学食産業学部)	11:00
11:15	2	低アミロース水稲品種「きらほ」の食味関連成分の産地間変動について ○小館琢磨 ¹⁾ ・太田久稔 ²⁾ ・大久保さゆり ²⁾ ・太田裕貴 ¹⁾ ・小田中温美 ¹⁾ (¹⁾ 岩手県農業研究センター・ ²⁾ 農研機構東北農業研究センター)	12	自家採種したケナフ種子の千粒重の違いが発芽率に及ぼす影響 ○菅野史佳 ¹⁾ ・佐藤誠 ²⁾ (¹⁾ 福島県農業総合センター浜地域研究所・ ²⁾ 福島県農業総合センター)	11:15
11:30	3	飼料用米水稲新品種候補「岩手122号」の収量構成要素および穂の着粒構造の解析 ○小館琢磨・仲條眞介・太田裕貴・藤岡智明・尾形茂 (岩手県農業研究センター)	13	福島県内ダイズほ場における雑草発生状況 ○安田裕基子 ¹⁾ ・古和田壘 ²⁾ (¹⁾ 福島県農業総合センター・ ²⁾ 福島県南会津農林事務所)	11:30
11:45	4	水稲巨大胚品種「金のいぶき」の生育特性について ○水多昭雄 (全国農業協同組合連合会 宮城県本部)	14	植食性昆虫コガタリハムシの放虫による雑草エゾノギシギシの抑制効果 露崎浩・鎌田祐輔・後藤大季・小野未来・阿部誠 (秋田県立大生物資源科学部)	11:45
昼 休 み					
13:00	5	水稲徒長苗に対する剪葉の効果 ○工藤子志夫 (青森県産業技術センター 農林総合研究所)	15	散播浅耕栽培したダイズの苗立率の違いが生育、収量、品質に及ぼす影響 ○松波寿典・齋藤秀文・関矢博幸 (農研機構東北農業研究センター)	13:00
13:15	6	べんがらモリブデン被覆種子(べんモリ)を用いた湛水直播栽培方法の検討 第2報 被覆方法と乾燥調整方法 ○菅野博英 ¹⁾ ・佐々木哲 ²⁾ ・山根和 ³⁾ ・原嘉隆 ⁴⁾ (¹⁾ 宮城県古川農業試験場・ ²⁾ 小泉商事(株)・ ³⁾ 森下弁柄工業(株)・ ⁴⁾ 農研機構九州沖縄農業研究センター)	16	縦軸爪型ハロー耕うん同時播種によるダイズの狭畦密植栽培 ○松波寿典・齋藤秀文・高橋博貴・吉田昭男 (農研機構東北農業研究センター)	13:15
13:30	7	湛水深が水稲品種「あきたこまち」の収量および玄米品質に及ぼす影響 三浦一将 ¹⁾ ・進藤勇人 ²⁾ ・三浦恒子 ²⁾ ・佐山玲 ²⁾ (¹⁾ 秋田県北秋田地域振興局農林部・ ²⁾ 秋田県農業試験場)	17	重粘土水田転換畑における地下水位制御とスリット耕がダイズの生育・収量に及ぼす影響 ○片山勝之 ¹⁾ ・高橋智紀 ²⁾ (¹⁾ 農研機構西日本農業研究センター・ ²⁾ 農研機構東北農業研究センター)	13:30
13:45	8	水稲移植栽培における育苗時期と播種量が育苗終了時の生育とその後の発根力に及ぼす影響 ○三浦恒子 ¹⁾ ・三浦一将 ²⁾ ・加藤雅也 ¹⁾ ・進藤勇人 ¹⁾ (¹⁾ 秋田県農業試験場・ ²⁾ 秋田県北秋田地域振興局農林部)	18	登熟期における窒素追肥の施用がダイズの生育に与える影響 ○持田秀之 (農研機構生研支援センター)	13:45
14:00	9	原発事故からの水稲作付け再開にむけた可給態窒素の推定について ○荒川市郎 ¹⁾ ・成沢大志 ²⁾ ・大和田正幸 ³⁾ (¹⁾ JA全農福島農業技術センター・ ²⁾ JA全農耕種総合対策部営農・技術センター・ ³⁾ 元福島県農林水産部)	19	チアマトキサム・フルジオキソニル・メタラキシルM水和剤の種子塗布処理がダイズ品種「リュウホウ」の収量構成要素およびしわ粒に与える影響 ○小館琢磨 ¹⁾ ・中島嘉秀 ²⁾ ・小路聡 ²⁾ ・三輪素康 ²⁾ ・山下修 ²⁾ ・田中大介 ³⁾ (¹⁾ 岩手県農業研究センター・ ²⁾ シンジェンタジャパン(株)・ ³⁾ 農研機構遺伝資源センター)	14:00
14:15	10	「天のつぶ」の割れ糲発生要因 ○新妻和敏・渡邊和弘 (福島県農業総合センター)	20	栽培用種子産地の異なる毛豆の生長と形質の特徴に関する研究 ○川崎通夫・福士苑華 (弘前大学農学生命科学部)	14:15
			21	ダイズの放射性セシウム吸収抑制対策としてのカリ肥料の最適施用時期 ○平山孝 ¹⁾ ・五十嵐裕二 ²⁾ (¹⁾ 福島県農業総合センター・ ²⁾ 福島県農業総合センター会津地域研究所)	14:30